

平成 30 年度
事業報告書

社会福祉法人 やながせ福祉会

通所介護

勝原デイ・サービスセンター

平成30年度 事業計画

目 標	機能訓練や日常生活動作の向上につながる活動の種類を倍増させることで意欲を高めるとともに、心身機能の維持・向上を目指す。
理 由	29年度では事業目標として機能訓練の充実を掲げ、取り組んだことで、一定の成果をあげることはできた。ただ、利用者の参加意欲の向上や心身機能の維持・向上においては、今までの取り組みを継続し、深めていくことが必要であるため。
具体的対応策	<ol style="list-style-type: none"> 1. 機能訓練指導員と生活相談員を中心として、機能訓練や活動における外部研修に参加する。 2. 研修の内容は、毎月の事業所会議で職員に周知していくとともに、各職員からも活動内容を発表にて提案してもらう機会を設ける。 3. 法人内で運営されている他の通所介護事業の生活相談員と実施する毎月の相談員会議にて、機能訓練の内容やレクリエーションにおける情報交換を行う。

平成30年度 事業報告

事業報告	毎月の事業所会議で、各職員から活動内容を発表にて提案してもらう機会を設け、相談員会議にて、機能訓練の内容やレクリエーションにおける情報交換を行なった。得た情報を基に声掛けを行い、利用者様が意欲的にレクリエーションに参加するなど一定の成果をあげることはできた。しかし、日々の業務を優先してしまった結果、新たなリハビリ機器の導入の検討や外部研修の参加の調整がうまく出来ず、目標達成とはほど遠い結果となった。来年度も引き続き、利用者のリハビリの選択肢を増やす事を目標に掲げる事とする。
事業運営総括	<p>利用者の利用実績についてであるが、平成29年度の71.7%から76.2%に4.5ポイント上昇した。要因としては定期的に新規利用者があった事、利用者の利用回数が増えた事、インフルエンザなどの感染症が拡大せず、1年間営業出来た事があげられる。</p> <p>続いて、利用者状況についてであるが、平成29年度の介護度の平均は2.41であったことに対し、平成30年度は2.09と0.32ポイントの減少となった。要因は介護度の低い新規利用者が増えた事があげられる。</p>

要介護度の状況 《平均要介護度 介護 2.09 》

平成31年3月31日 現在

	人数	割合
事業	0	0%
要支援1	1	2%
要支援2	7	13%
要介護1	17	31%
要介護2	6	11%
要介護3	14	26%
要介護4	6	11%
要介護5	3	6%
合計	54	100%

月間利用実績（人数）

平成30年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援1	3	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	15
要支援2	4	5	6	6	7	7	7	7	6	6	7	7	75
要介護1	18	18	17	16	15	15	14	16	16	17	17	17	196
要介護2	6	7	6	6	4	6	6	6	5	6	7	6	71
要介護3	18	19	18	15	15	18	19	18	17	14	13	14	198
要介護4	5	7	7	6	8	6	5	5	7	8	7	6	77
要介護5	4	4	5	5	5	7	5	6	4	4	3	3	55
合計	58	61	60	55	56	60	57	59	56	56	55	54	687

月間利用実績（延べ人数）

《稼働率 76.2%》

平成30年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援1	9	4	4	3	4	5	4	4	4	4	4	4	53
要支援2	23	25	30	28	34	29	32	29	25	29	31	37	352
要介護1	146	162	149	134	138	132	151	159	173	190	183	196	1,913
要介護2	50	62	55	48	31	38	43	42	35	42	41	48	535
要介護3	203	178	172	146	159	178	202	186	176	148	129	139	2,016
要介護4	39	58	59	50	62	56	49	46	52	47	41	42	601
要介護5	30	36	36	40	32	37	35	33	26	20	18	16	359
合計	500	525	505	449	460	475	516	499	491	480	447	482	5,829

開所日数

平成30年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
日数	25	27	26	25	27	24	27	26	25	24	24	26	306

曜日別延べ利用実績

平成30年度

	月	火	水	木	金	土	合計
人数	1032	881	1008	879	1002	1027	5,829
割合	18%	15%	17%	15%	17%	18%	100%

1週当り平均利用人員

平成30年度

	月	火	水	木	金	土	合計	1日平均
人数	20.24	17.62	19.76	17.24	19.27	20.14	114	19.05
割合	18%	15%	17%	15%	17%	18%	100%	—

回数別利用人員

平成31年3月31日現在

	1回	2回	3回	4回	5回	6回	合計
人数	15	16	18	3	2	0	54
割合	28%	30%	33%	6%	4%	0%	100%

保険者の状況

平成31年3月31日現在

保険者	人数
姫路市	53
太子町	1
合計	54

年齢別構成状況

平成31年3月31日現在

	65歳以下	65歳以上 70歳未満	70歳以上 75歳未満	75歳以上 80歳未満	80歳以上 85歳未満	85歳以上 90歳未満	90歳以上	合計
男	0	3	7	6	11	7	2	36
女	0	1	1	2	5	4	5	18
全体	0	4	8	8	16	11	7	54

日常生活状況

平成31年3月31日 現在

区 分		実数	割合
歩 行	自 立 歩 行	12	22.2%
	杖等の歩行補助器使用	23	42.6%
	車 椅 子 使 用	19	35.2%
食 事	自 分 で 可 能	46	85.2%
	一 部 介 助	5	9.3%
	全 部 介 助	3	5.6%
入 浴	自 分 で 可 能	7	13.0%
	一 部 介 助	44	81.5%
	全 部 介 助	3	5.6%
着 替	自 分 で 可 能	13	24.1%
	一 部 介 助	38	70.4%
	全 部 介 助	3	5.6%

区 分		実数	割合	
排 泄	トイレ	自分で可能	22	40.7%
		介 助	32	59.3%
	内おむつ使用	2	3.7%	
認 知 症 高 齢 者		33	61.1%	

対 象 人 数	54
---------	----

行事報告

	行 事	趣味・生きがい活動	レクリエーション及び体操
4月	ドライブ：花見で機能訓練 (太子町)	漢字トレーニング パズル・塗り絵	点取りゲーム 連想ゲーム 旗上げ体操
5月	散策公園散歩	漢字トレーニング パズル・塗り絵	言葉集めゲーム 点取りゲーム
6月	紫陽花観賞（散策公園）	間違いさがし パズル・ちぎり絵	玉入れ合戦 競馬ゲーム うちわ体操
7月	七夕会	漢字トレーニング パズル・ちぎり絵	連想ゲーム 物送りゲーム ボール送りゲーム
8月	ドライブ：道の駅で機能訓練 (たつの市道の駅)	漢字トレーニング パズル・塗り絵	点取りゲーム ボールリング入れゲーム 指折り体操
9月	ドライブ：散策機能訓練 (手柄山)	漢字トレーニング パズル・ちぎり絵	みんなで唄おう 紅白旗上げゲーム 点取りゲーム
10月	ドライブ：コスモス観賞 (たつの市揖保川町)	計算問題 パズル・塗り絵	言葉集めゲーム 指折り体操
11月	ドライブ：紅葉観賞で機能訓練 (たつの公園)	漢字トレーニング コーラス・ちぎり絵	点取りゲーム ブロック積みゲーム グーパー体操
12月	クリスマス会	計算問題 コーラス・ちぎり絵	点取りゲーム お手玉台乗せゲーム 旗上げ体操
1月	ドライブ：初詣 (魚吹八幡神社)	計算問題 カラオケ・塗り絵	しりとり 連想ゲーム グーパー体操
2月	豆まき	間違いさがし カラオケ・ちぎり絵	点取りゲーム ブロック積みゲーム 旗上げ体操
3月	散策公園散歩	塗り絵 カラオケ・パズル	点取りゲーム グーパー体操

	行 事	趣味・生きがい活動	レクリエーション及び体操
定期的	お誕生会 世代間交流	ちぎり絵・脳トレーニング コーラス・囲碁・将棋・オセロ	リハビリ体操

法人研修

研修名	研修内容	参加職種	参加人数	期間	講師(職・氏名)
介護技術研修	介護の基本について、腰返り、起き上がり、移乗の技術講習	介護職員	46名	6月2日 6月27日 6月30日	ケアプロフェュースRX組 (青山幸広氏)
産業医研修	生活習慣病についての研修	全職種	42名	5月30日	囃託医 (久保精一郎氏)
接遇研修	介護職員としての接遇・マナー研修	全職種	96名	7月10日 7月11日 8月7日	株式会社ニッソナーネット (青野桂子氏)
運転技術研修	安全運転技術・事故防止における講習	公用車を運転する職種	29名	8月20日 8月21日 9月5日 9月20日	大阪ガスオートサービス (吉田正信氏)
看取りケア強化研修	看取りに関する研修(家族対応について)	看護職員 介護職員	28名	9月10日 9月12日 9月14日	株式会社ニッソナーネット (舟木つるえ氏)
衛生管理研修	細菌性食中毒の特徴と予防についての研修	管理栄養士 調理員	13名	10月26日	衛生管理株式会社 (森田笑美氏)
介護ロボット研修	介護ロボットについての研修(ノーリフティングケアのすすめ)	全職種	37名	11月7日 11月16日 11月19日	いやさか苑 施設長 (田上優佳氏)
職員倫理研修	身体拘束についての研修	全職種	35名	11月7日 11月16日 11月19日	おかの花 施設長 (小権尾竹信氏)
音楽療法研修	レクリエーションにおける研修	機能訓練指導員 生活相談員 介護職員	35名	11月29日 12月5日 1月9日	(株) 兵庫第一興商 (村上寛奈氏)

参加職員は併設事業所も含む。

職員間の内部研修の実施状況 (平成30年度)

研修名	研修内容	参加職種	参加人数	期間	講師(職・氏名)
基本理念・接遇研修	法人理念・服務の心得・接遇・個人情報保護についての取り扱いについての研修	全常勤	50名	4月1日	副施設長(塩見優次)
認知症研修	認知症とチームケアについての研修	全職種	66名	4/23~4/27 (5回)	認知症委員会
感染症対応研修	ノロウィルス対策とマニュアルの説明についての研修	全職種	65名	5/21~5/25 (5回)	感染・衛生委員会
食中毒予防研修	食中毒の予防について	全職種	54名	6/25~6/29 (5回)	栄養委員会
口腔内吸引研修	介護員(正規職員対象)喀痰吸引の知識と吸引方法についての研修	介護職員	17名	7/17~7/27 (10回)	医療的ケア安全対策委員会
リスクマネジメント研修	平成29年度事故報告書集計結果報告・事例検討についての研修	全職種	47名	8/20~8/24 (4回)	リスク管理委員会
褥瘡・拘縮予防研修	おむつの仕組みとあて方についての研修(協力:ユニチャーム)	介護職員	42名	9/11~9/19 (3回)	褥瘡・拘縮予防委員会
体位交換、良肢位保持研修	安全で安楽な姿勢、体位交換についての研修	全職種	36名	9/17~9/21 (5回)	介護向上委員会
褥瘡・拘縮予防研修	褥瘡と拘縮予防についての研修	全職種	56名	10/15~10/19 (5回)	褥瘡・拘縮予防委員会
在宅サービスマネジメント①	地域包括ケアシステムと地域を支える住民主体の活動について	全職種	54名	10/15~10/19 (5回)	在宅サービスマネジメント委員会①
安全対策研修	AEDの使用法についての研修	全職種	56名	12/17~12/21 (5回)	安全対策委員会
在宅サービスマネジメント②	定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業についての研修	全職種	46名	2/25~3/1 (5回)	在宅サービスマネジメント委員会②
身体拘束・虐待廃止研修	身体拘束・虐待廃止における指針の説明	全職種	46名	2/25~3/1 (5回)	身体拘束・虐待廃止委員会
リスクマネジメント研修	事故報告書、ヒヤリ・ハット報告書の書き方について 危険予知訓練(KYT)	全職種	57名	3/25~3/29 (5回)	リスク管理委員会

参加職員は併設事業所も含む。

避難訓練（平成30年度）

実施日	訓練種目	訓練内容
4月20日	部分訓練	新任職員に対する非常設備・避難訓練の流れの説明
7月30日	総合訓練	日中体制での避難誘導の流れの確認
8月28日	総合訓練	日中体制での避難誘導の流れの確認
9月27日	部分訓練	自家発電機、スプリンクラー等防災に関する機器の説明
10月30日	総合訓練	日中体制での避難誘導の流れの確認
1月22日	部分訓練	避難訓練のマニュアルの確認

苦情対応

平成30年度は苦情なし

事故対応

発生日	事故内容	事故対策
平成30年 5月16日	「公用車の物損について」 送迎中、電柱に接触し左側後部を損傷した。	①無理な運転はせず、前後左右の確認を十分行う。 ②電柱等が死角に入る場合は、バックミラーやサイドミラーなど目視だけに頼らず、一度、停車し、車から降り、確認してからハンドル操作を行う。 ③添乗職員が降車し、誘導する。
平成30年 6月14日	「公用車の物損について」 ワゴン車で送迎中に縁石に気づかず接触し、左側下部を破損した	①周囲の確認を十分に行い、安全運転に徹する。 ②ミラーで左側面の状況を確認しつつ、慎重に操作する。 ③添乗職員が降車し、誘導する。
平成30年 6月18日	「公用車の物損について」 リフト上昇時、利用者の歩行器が挟まり、リフトのアームの留め具が破損した。	①リフト上昇、下降時には細心の注意を払って取り扱う。 ②リフトが上がった状態で歩行器等を乗せる。
平成30年 10月2日	「公用車の物損について」 送迎後、駐車場にワゴン車を停める際、後方フェンスにバンパーを衝突させ、破損させる。	①車幅間隔を身につけ、ミラーで後方を確認しつつ、慎重に操作する。 ②添乗員と運転手の二人で後方確認を行う。 ③接触しそうな場合は停止し、前進や後退操作を行い、体勢を整えてから幅寄せ操作を行う。
平成31年 2月25日	「公用車の物損について」 送迎後、駐車場にワゴン車を停める際、後方フェンスに後バンパーを衝突させ、破損させる。	①車幅間隔を身につけ、ミラーで後方を確認しつつ、慎重に操作する。 ②添乗員と運転手の二人で後方確認を行う。 ③接触しそうな場合は停止し、前進や後退操作を行い、体勢を整えてから幅寄せ操作を行う。